一般財団法人 共立国際交流奨学財団 主催

北海道 標準町



日程表。参加者作文紹介

※感想文は学生の文章をそのまま掲載しています。

月日	時間	日程	宿泊先
2/12 (水)	11:00	羽田空港集合	
	12:05 13:45	羽田空港発 中標津空港着	旅館
	14:30	歓迎式	
	15:00	サーモン科学館(水族館)見学	
2/13	8:30	郷土料理づくり体験	
		「じゃが芋料理など」	旅館
(木)	13:00	スノーシュー体験	







月日	時間	日程	宿泊先
2/14	午前~	流氷ウォッチング(知床 or 網走)	旅館
(金)	夕方	ショッピングセンター	
2/15	09:00	ゲレンデスキー体験(標津町営金山スキー場)	ホームステイ
(土)	15:00	ホストファミリー対面式	







盧芳瑩(中国)共立財団日語学院

①私が、標津町で過ごして一番印象に残ったことは、何回何回転んで、やっとスキーが少しできた!!ほんと面白い~私はえらい先生に会いました。細かくて熱心に教えていただきました。曲がるとき、方向をよくコントロールできません。重心は左と右を迷います。「人生は長いから、迷い時がよくありますね。心を強くなってください。自分に自信を持ってください!」それで、楽しんでスキーを少しできました。今回の研修会で当たった宝くじはこの言葉です。

②私が、日本の雪文化を体験して感じたことは、標津の方はみんな仲良し、熱情です。今日は一日中ずっと吹雪です。 それでパパの事務所でみんなすきな T-シャツを作ります。友達来たいと言った、パパは熱情に迎えに行きます。夜帰ると き車は雪の中で止まりました。道で知らない人は手伝ってくれました。すごく感心しました!それから道途で別の知らない 人の車も止まりました。みんなパパと一緒に手伝ってあげました。人間はかならず助け合って生きます。

③ 高桑さんへ

二泊三日間ほんとありがとうございます。パパママは熱诚で面倒を見てくれます。吹雪けど、パパはみんな事務所につれて行きます。熱情でいろいろ教えてくれます。みんなに T シャツ、コースター、カレンダーとかいっぱい作ってくれました。せっかい唯一な自分の T シャツめずらしいです。みんなすごくよろこびます。ママは家でいちろちゃんとみなちゃんを面倒見るなからおいしい料理を作ってくれます。ほんとえらいです。みんな大満足です。

月日	時間	日程	宿泊先
2/16 (日)	終日	ホストファミリーと交流	ホームステイ
2/17 (月)	午前 11:30 12:45 14:20 16:15	野村半島エゾ鹿ウォッチング 昼食(各自) 標津町出発 中標津空港発(ANA840 便) 羽田空港着後 解散	







KARINA ŚPÁŚOŚVĀ(ブルガリア)お茶の水女子大学

①私が、標津町で過ごして一番印象に残ったことは、出合った人なんです。この 6 日間を振り返えてみると日本に来てこんなにたくさんの親切ですてきな人と出会うのは初めてだと思います。毎日優しく案内してくれた担当人のこと、船長とおかみさんと話しのこと、そしてホストファミリーで過した時間のこと一生に忘れられないと思います。このような寒い所に来て、心がすごく暖かい人達と出会えて本当に感謝しています。

②私が、日本の雪文化を体験して感じたことは、一言で言えないぐらいの気持ちです。じゃがいものもちを作ったり、スノーシューをやったりするのはどれも初体験なので、すこし難しいところもあったが、大変おもしろくて楽しかったです!実は北海道は夏のほうがいいと言われたことがありましたが、冬だからこそ今ここしかできない貴重な体験になったと思います。機会があったらもう一度やってみたいと思います。

③山田さんへ 短かい時間でしたが大変おせわになりました。弘次さん、智子さん、いろいろありがとうございました。おかげで標津のことをすこし好きになってきました。ジンギスカンもすごくおいしかったです!♡そして茉穂ちゃんも知穂ちゃんもかわいかったです。凌大くんも英語で頑張ってね!Good Luck!みんな会えて嬉しいです!人生というのは何がおこったら分かないものですから、もしかしてまたいつか、どこかで会えるかもしれません。そのときを楽しみにしています!